

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/06/06

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.79	-0.02
JPY/THB	0.2492	0.0005
USD/JPY	139.58	-0.34
EUR/THB	37.27	0.01
EUR/USD	1.0713	0.0005
USD/CNH	7.119	0.010
SGD/THB	25.78	0.02
AUD/THB	23.00	0.01
USD/INR	82.68	0.38
USD Index	104.00	-0.01

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.199	0.000
10Y (THB)	2.512	0.000
5Y (USD)	3.818	-0.026
10Y (USD)	3.683	-0.008

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,958.0	5.6
WTI (Oil)	72.15	0.41
Copper	8,335.0	98.0

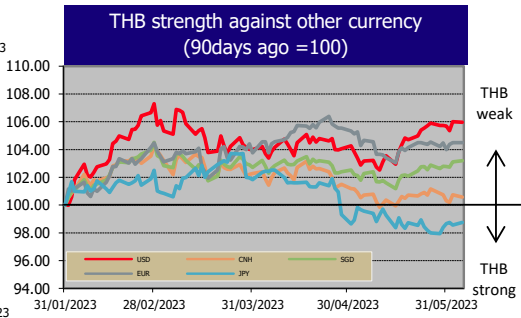
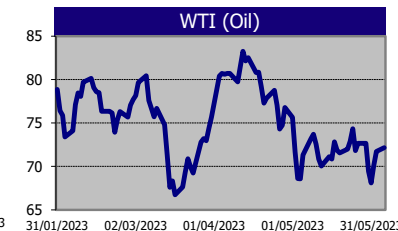
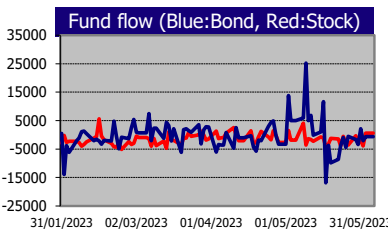
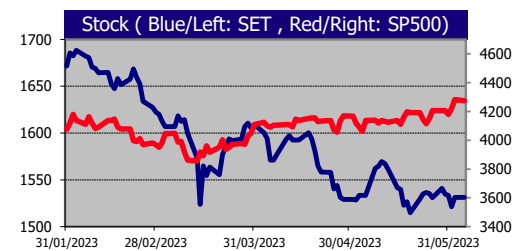
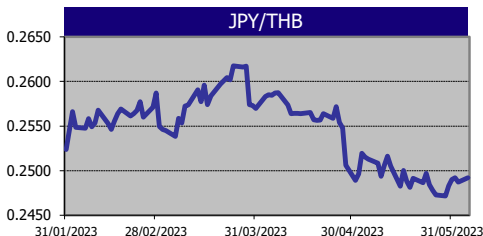
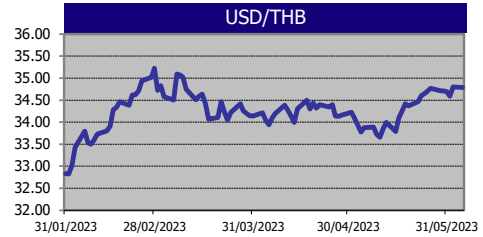
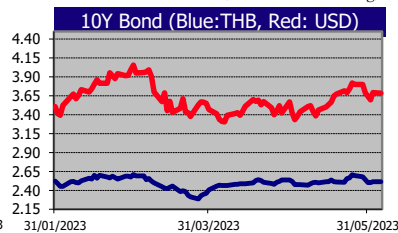
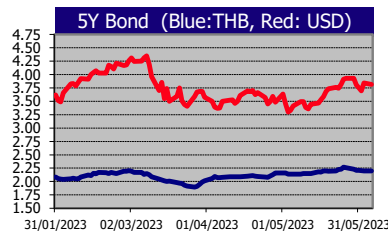
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,531.20	0.00
NIKKEI (JP)	32,217.43	693.21
DOW (US)	33,562.86	-199.90
S&P500 (US)	4,273.79	-8.58
SHCOMP (CN)	3,232.44	2.37
DAX(GER)	15,963.89	-87.34

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	602	0.0
Bond net flow	(579)	0.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・2日(金)のドルパーツは上昇。34パーツ半は付近で取引を開始。前日海外時間の下落の勢いは一服したものの、バンコク時間を通して動意に欠ける推移が継続。海外時間に入り、注目された米5月雇用統計では、失業率は悪化したものの雇用者数は市場予想を大幅に上回る結果となり、米労働市場の強さが継続していることが確認され、ドル買い優勢の展開に。ドルパーツは34パーツ台後半まで上昇し、同水準で越えた。昨日のドルパーツは序盤から底堅い推移が続いたものの、海外時間に発表された米5月ISM非製造業景況指数が市場予想を下回ったことで反転。先週末のクローズレベルとほぼ同水準まで調整が進み、34.79レベルで引けた。

●ドル円その他

・2日(金)のドル円は上昇。138円台後半でスタートすると、実需の買いや堅調な日本株の動向に底堅い推移を見せるも、同日海外時間には米5月雇用統計を控える中、一段高とはならず、139円台前半の水準では伸び悩む展開が続いた。海外時間、米5月雇用統計の堅調な結果にドル円は上昇。特に円のドルに対する下落幅は大きなものとなり、終盤にかけては一時140円台を現し、そのまま140円ちょうど付近で越えた。昨日のドル円は週末の勢いを引継ぎ、一時140円台半ばまで上昇する場面を見せるも、海外時間に米国経済指標の軟調な結果が確認され、139円台前半まで下落。勢いが一服すると139円半ば付近まで値を戻すも、そのまま上値の重い推移が続き、139.58レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

先週末、今月のFOMCブラックアウト期間に入る直前にかけてジェファソンFRB理事やハーカー・フィラデルフィア連銀総裁等のFed高官から、今回合での利上げ見送りを示唆する発言が相次いで見られ、高まっていた利上げ期待は一旦剥落している。ただ、市場のコンセンサスは今回合で利上げを行わなかったとしても、それは「ポーズ(停止)」ではなく「スキップ(見送り)」とされており、実際、市場での7月FOMCにおける利上げ織り込みは高い水準となっている。既にブラックアウト期間に入っているため、6月13日～14日のFOMCまでFed高官が公に向けて発言することはなく、経済指標を確認し、FOMCの結果を予想していくことになる。最も注目度が高い指標としては13日に発表される米5月CPIとなりそうで、値幅に伴う動きに警戒をしておきたい。また、パーツの動向を窺う上で、中国の経済指標も見逃せない。7日には5月貿易収支、9日には5月CPI、PPIの発表が予定されている。米国指標と併せて警戒をしておきたい。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.